

---

## 第2回 西宮湯川記念賞

---



受賞者 <sup>ひ</sup>氷 <sup>かみ</sup>上 <sup>しのぶ</sup>忍

昭和23年東京都生まれ。昭和41年東京大学教養学部入学。昭和50年東京大学理学系大学院博士課程終了。昭和50年京都大学基礎物理学研究所助手。昭和57年東京大学教養学部助教授。この間昭和52年から53年までおよび昭和59年から60年までフランスのサクレ原子核研究所研究員。

受賞研究 「アンダーソン局在へのくりこみ群の応用」

受賞理由 金属など固体内電子の波としての振る舞いが、電気抵抗に対する磁場の影響を通して明確にとらえられることや、場の理論（くりこみ群）が有効であることなどを示した。この理論は、実験的研究によって見事に実証され、アンダーソン局在効果の研究が飛躍的に発展する契機となった。